

祝 ラグビー優勝！28回目、5連覇！！

いざ花園へ！通算23回目

11月8日(日)に行われました日向高校との決勝戦。見事、35-28で勝利を手にし、12月27日(日)から始まる全国高校ラグビーフットボール大会に出場することが決まりました！足を運んで応援して下さった皆様、また、日頃より応援して下さっている皆様に感謝致します。ありがとうございます！今後とも、ご支援よろしくお願い致します。

▼306 井上 亮キャプテンの言葉▼

花園予選も無事、優勝という形で終わり、さっそく花園に向けての練習が始まりました。

思い返せば、総体の決勝戦の逆転負けから、目の色を変えて日々の練習に取り組んできました。その間、多くの方からアドバイスをもらいました。その結果、多くの課題が見つかり、もう一度基本に帰って、毎日の走り込みや練習に力を入れ、先日の花園予選を迎えました。

次の大会、花園に向けて、また基本に戻って練習に取り組み、日頃から支えてくださる、先生方、保護者の方、地域の方に感謝し、高鍋ラグビーを魅せてきます！応援、よろしくお願い致します！



▲後半、日向の追い上げに苦しみながらも、ともに頑張ってきた仲間を信じて戦いました。



▲高鍋高校からみんなで応援に駆けつけました!!!

実績と歴史

過去、県大会で通算28回の優勝を誇る。

内、花園進出は今年を数えて23回。花園での記録は、ベスト4(昭和56年度)が1回、ベスト8(昭和50年度、昭和53年度)に2回、輝いている。

ラグーマンの夢の舞台、花園では先輩の残した栄光を胸に、精一杯プレーしてきます。

高鍋高校ラグビー部の合い言葉

謙虚、

高鍋高校 OB で、現在、顧問歴2年の檜室秀幸先生は「謙虚、感謝、人づくり」を合い言葉にチームを指導してこられました。生徒た

ちに求めるものは謙虚な姿勢ながらも、自発的な行動力と判断力、そして何より、自分の周りの人や環境、全てに感謝できる心、仲間を信

じて、これ

感謝、

 じる力でした。「ラグビー」を通して、これから社会に出ていく生徒が、自分の人生を切り開いていくために必要な思

いやりと知恵を持った「人間力」のある人材を、ここ高鍋で育てています。高鍋から全国へ

人づくり

 「人間力」が備わった人材が 旅立つ日はそう遠くありません。



宮崎県立
高鍋高等学校



〒884-0002
児湯郡高鍋町大字北高鍋 4262
TEL : 0983-23-0005
FAX : 0983-23-5096

魂の交流 ～ 8時間の旅 【学校間交流】 米沢興讓館高校へ

米沢興讓館高校に行ってきました 101 藤嶋 海斗 くん

10月21日(水)～10月23日(金)の3日間、私達生徒会執行部の6人は米沢の興讓館高校を訪問し、学校間交流を行いました。到着早々、全校生徒に歓迎してもらい、とても感激しました。自治会の生徒との交流は、学校の特色などの情報交換はもちろん、夕食会などを通してさらに親睦を深めました。また、クラス交流も行い、宮崎の名所や名産品、宮崎弁などを紹介しました。早速、宮崎弁を使ってみってくれたり、山形の方言を教えてくださいました。他にも、上杉家廟所などの名所見学や米織、紅花染体験、上杉公園周辺の散策なども行いました。

私達は、この3日間で多くのことを学ぶことができました。これからも、高鍋と米沢の交流をいっそう深いものにし、お互いの歴史や文化を伝えていきたいと思います。



▲歓迎夕食会での記念に

鷹山公と種茂公からいただいたプレゼント 校長 早日渡 志郎

米沢藩の上杉鷹山公(米沢藩第9代藩主)と高鍋藩の秋月種茂公が兄弟であるという縁から、今から34年前の1981(昭和56)年に、米沢市と高鍋町が姉妹都市の提携を結びました。その後、鷹山公生誕250年を機に2000(平成12)年から始まった本校と米沢興讓館高校との学校間交流も今年で16年目を迎えました。

この交流は、江戸幕府だけでなく全国の諸藩が財政難に陥った時代に、藩民を大切に、財政再建や教育に尽力し功績をあげた鷹山公と種茂公が、現代の私たちを時間と空間を超えて繋いでいただいた、歴史的なプレゼントだと考えます。私たちはこうした縁を大切に、両校発展の契機とするとともに、今後とも交流を継続・発展していきたいと考えています。



▲生徒会交流を終えて校長室にて

学校間交流を終えて 生徒指導部長 渡会 康浩 先生

上杉家廟所や上杉神社を訪問したり、米織りや紅花染の伝統職を体験することで、上杉鷹山公の業績を詳しく学ぶことができ、鷹山公の偉大さ、また米沢市全体で鷹山公を崇拝している様子を感じることができました。先賢の知恵に学び、21世紀を担う有為な人材育成のためにも今後この交流会が発展していくことを願っています。



▲鯉の六十里見学を終えて

祝 九州大会【優勝】ボート部女子ダブルスカル

全国高校選抜ボート九州地区予選は11月7日(土)～8日(日)にかけて、熊本県菊池市の斑蛇口ボートコース(2000m)で行われ、女子ダブルスカルの藤元晴美・桂遥奈さんが見事、宮崎県で初の優勝を勝ち取り、3月の全国選抜大会に出場します！レースの後半に逆風で水が重たくなる中で、2人で息を合わせて更に艇を加速させ、後続のクルーに差を付けました。春の全国選抜大会に向けて、この冬は一番きついトレーニングをして、自分たちを追い込み、準備していきます。宮崎県で初めてでもある、全国へのチャレンジが始まります。応援をよろしくお願い致します。



PTA・職員合同交通立ち番指導

日が短くなったこの時期は、「安全な登下校」が最も大切な指導になります。車の早めの点灯で守れる命もありますが、自転車で登下校をする高校生には、自分の命は自分で守る意識が大切です。11月4日(水)～11月6日(金)にかけてPTA・職員合同による立ち番指導が行われました。警察にも協力いただき、学校付近を中心に、下校を見守りました。その中で、街灯の少ない道路を利用することのリスク、反射板などで車に気づいてもらうための装備品の不足や交通マナーなど、まだまだ生徒の意識が低いことに気づかされました。

「命を守る」指導であることを念頭に置き、今後も引き続き指導していきます。



▲合同立ち番指導の様子

PTA 視察研修報告

大分県立安心院高校に行ってきました！

PTA 活動が盛んということで、今回視察させていただいた安心院高校は、1学年2クラスという少ない人数ながら、「地元の子は地元で育てる」というスローガンのもと、小・中・高のPTAが連携して子育てを考えている学校でした。どこか、

本来の子育てを見せてもらったような、気付きのある研修となりました。心豊かで温かい子どもが育っていく、そんな学校、地域でありたいと改めて思いました。



▲安心院高校のシンボル「けやき」の前で